

まきどき・植えどき・収穫どき

どきどき情報 1月



明けましておめでとうございます
今年も宜しくお願いします



明けましておめでとうございます。

昨年は、一年通しての初めての営業でした。冬場の厳しさも経験し不安の時期もありましたが、年間を通して見ると売上目標1億円の達成、10万人を超えるお客さんの来店と、成功裏に終えることが出来ました。

今年は、昨年の成果の上に立ちつつも、ゼロからの出発という気持ちで新たなより高い、より険しい山の頂上を目指し、力を合わせて挑戦したいと思います。

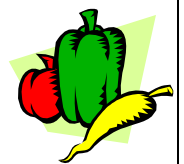
「あさつゆ」が成功するかどうかは小手先の技術ではなく、本当に良いものを出せるかどうか、お客さんに本当に親切な対応が出来るかどうかにかかっています。「あさつゆ」が常に高い評価を得られるように、皆さんと一緒に今年も頑張りたいと思います。

本年が組合員様にとって良き年であります事を心より御祈念致します。

「あさつゆ」運営組合長 伊藤 良夫

野菜の作業

種まき	栽培管理のポイント	
<p>ハウス育苗型春レタス ・標高 500mで4月下旬～5月上旬頃に収穫する作型では今月が播種期です</p> <p>トマト (半促成無加温) 今月中～下旬が播種期</p> <p>二十日大根：順次 品種：コメット</p> <p>ホウレンソウ：順次 品種：オライ・トライ</p> <p>小松菜など</p>	<p>今年の作付け計画をつくりましょう</p> <p>【作付け計画の注意点】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基幹品目を決める (基本) <ul style="list-style-type: none"> ・経営の柱になる品目 2) 補完品目を組み合わせる (試験) <ul style="list-style-type: none"> ・新たな品目に挑戦を! 3) 畑の組み合わせを考える <ul style="list-style-type: none"> ・連作障害に弱い品目は輪作を! <p>野菜には「ナス科」「アブラナ科」などの「科」があります。同じ「科」の野菜は病害虫が似ているため連作障害を起しやすいので、輪作では科の組み合わせを考慮しましょう!</p>	<p>果菜類の苗作り (注意点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発芽に高温を要します。 トマト、ピーマン、ウリ類⇒20～30℃ ナス⇒15～30℃ ・発芽後は9cmポットへ移植 その後15cmポットへ移植する ・灌水は午前中に! 夕方には鉢土表面が乾く程度に! ・追肥 苗の生育を見ながら500倍程度に薄めた液肥を与える。



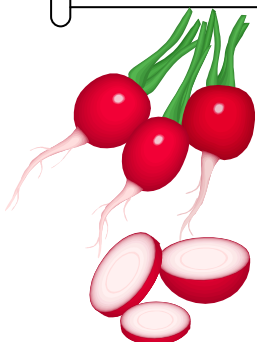
野菜ひとくちメモ
ラディッシュ

名前の由来について

・ラディッシュの学名：ラファヌスはギリシャ語の「早く育つ」を意味しています。夏播き栽培では約二十日間で収穫ができるため、日本では二十日大根の名前でも親しまれていますね!

日本への来歴について

・原産地は不明ですが、古いヨーロッパの野生種が交雑したものが栽培種となったものと言われています。日本への伝来は新しく明治以後にヨーロッパから渡来しました。主な形態としては赤丸型、紅白型、白長型、混合色型等があり、家庭菜園やプランターでも簡単に栽培ができる野菜とし重宝されています。





農業豆知識

質問コーナー

「肥効調節型肥料」と呼ばれる肥料があると聞きました。
 どんな肥料ですか？また、どのように使用すれば良いのでしょうか？

農作物の栽培において、化学肥料の使用は安定的な収穫量を確保し農業の発展に寄与してきたことはご承知の通りですが、より増収を期待して必要以上に投入された化学肥料が河川に流れ出し、池や用水等を富栄養化させ、結果としてプランクトンの大発生等を引き起こし生態系を乱す原因となっている等が、近年深刻な問題となっています。

肥効調節型肥料は、肥料成分を特殊な樹脂等で包み込み少しずつ成分が溶け出すよう調節した肥料（LP 肥料）ですので、肥料のムダが少なくなり「環境にやさしい農業」への取り組みとして期待されています。

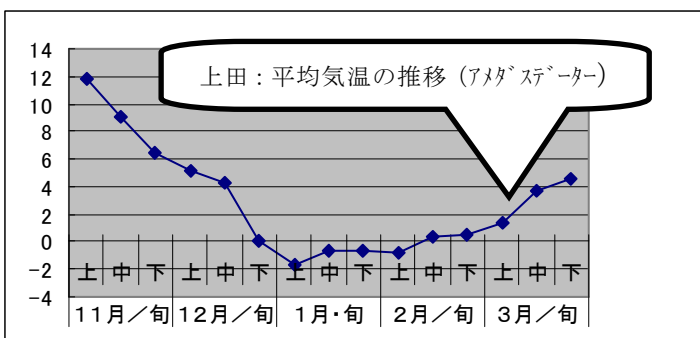
「肥効調節型肥料の一例」

対象作物名	肥料名	肥料の特性等	施用の目安（/10a）
水稲	水稲ワタチ S 100	水稲の全量基肥（一発施肥）の肥料 田植初期では速効性の窒素が効き、穂肥の時期には遅効性のLPコート肥料が効くため、穂肥施用の省力にもなる	40～50kg
野菜 （果菜類）	ロングヒット 582	100日タイプのLP尿素肥料が70%を占める 従って窒素肥料の30%は基肥窒素として利用されるので初期生育が良い上に、長期間肥料切れの心配が無い。	きゅうり：180kg トマト：100kg ピーマン：160kg
野菜 （葉洋菜）	エルピー7・586	70日タイプのLP肥料を50%含む。 効き方が穏やかで持続性があり、安定的な収量が期待できる葉洋菜用の肥料	レタス：60～70kg キャベツ：60～80kg ハクサイ：80～100kg

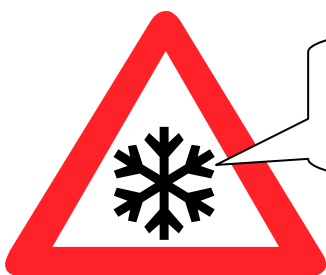
ハウレンソウの寒締め栽培について

「寒締め」とは野菜を「寒さで締める」という意味。
 越冬に際し糖分を上げ凍み上がりを防ぐ野菜の自己防衛反応を利用する栽培方法で、寒冷地でのハウレンソウ栽培では気候条件を上手く活用すると「寒締め」が行えます。寒締めを行うと糖分やビタミンが増し美味しいハウレンソウになります。

【具体的な方法】…パイプハウス等を活用し一定の大きさ(収穫時期まで)に育てておいてから最後に寒さ(4℃以下)に当てます。



上田市では平均気温が4℃以下になる期間は12月中旬～3月中旬であり、その期間が寒締め可能期間です。
 ハウレンソウ寒締め栽培の詳しい資料が、[農業改良普及センター](#)にあります。
 希望される方は下記の連絡先まで、お気軽にご一報下さい！



雪害対策をしておきましょう！

今年は、平年に比べ寒さの厳しい冬になっています。
 雪害に備え、パイプハウス等農業施設の雪害対策を行っておきましょう！

【技術項目作成支援】

上小農業改良普及センター 地域生活課 白石主査
 電話 (0268) 25-7157 FAX (0268) 23-2161